

ちゅうしんしがいちかせいかしえんじぎょう

## 中心市街地活性化支援事業

・・・約1,400万円

中心市街地活性化とは、市の「顔」であるまちの中心に、にぎわいを取り戻そうとすることです。

現在の沖縄市の中心市街地は、周辺の市町村の開発などにより、商店街や大通りなどで空き店舗が増え、いろいろな施設がまちの外へ出ていき、住む人や来る人が減り、まちの元気がなくなっています。

そうした中心市街地を元気にするため、支援員による街の活性化のお手伝いを行ったり、商売を行っている人などを対象に勉強会を行っています。また、商店街に来るお客さんを増やすため、無料駐車場の実験をおこなっています。

そのようなこまかい事業を実施することにより、街全体としての活性化を進めています。

ビジネススクール



1じかんむりょうたいしょうちゅうしゃじょう  
1時間無料対象駐車場

ちいきぶらんどすいしんじぎょう

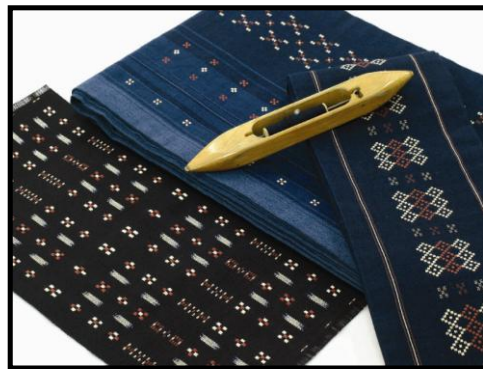
## 地域ブランド推進事業

…約1,600万円

地域ブランドとは、特産品や観光地など実態のあるものだけでなく、“食べ物がおいしそう”とか“海がきれい”などのイメージを連想させる地名や地形、その他の資源を地域ブランドと言うことがあります。

この事業では、沖縄市で、将来の地域ブランドを目指し、もっといろんなところで自分の商品売りたい、もっと新しい商品やサービスをつくりたいという事業者を応援しています。そのひとつとして、特産品などに地域ブランドの認定マークをつけて応援するしくみをつくっています。

ちばなはなおり  
知花花織



コザクリエイション  
地域ブランド認定制度

コザスター  
KOZA star

ちゅうしんしがいちていじゅうそくしんじぎょう

## 中心市街地定住促進事業

・・・約1,600万円

沖縄市では、市全体では人口が増加していますが、市の中心部である胡屋地区周辺の地域では、住む人の数が減ってきており、特に児童・生徒数の減少が目立ち、小学校・中学校の教室が余るなどの問題が心配されています。

こうした問題を改善するために、市の中心部に住む人を増加させることを目的に、中心部の外の地域から中心部の中の地域に引っ越しをする子供がいる世帯を対象に、アパートの家賃の一部を補助する事業を行っております。

これにより、中心部に住む人の人口が増え、にぎわいが生まれることを期待しています。



ちゅうしんしがいちじゅんかんばすじぎょう

## 中心市街地循環バス事業

…約4,300万円

沖縄市の中心部である胡屋地区において、市民が多く集まる主要施設である沖縄市役所、こどもの国、コザミュージックタウン、市民会館、コザ運動公園、市立図書館を結ぶ循環バスを平成22年6月から運行しています。

これにより、主要施設を利用する市民の移動の利便性を向上させ、また、周辺で生活する市民の生活利便性を向上させています。



あぐりびじねすすいしんじぎょう

## アグリビジネス推進事業

・・・約5,800万円

沖縄市の北部は、みどり豊かな森が広がり、その周辺では、くだもののマンゴーやびわ、花の小ぎく、畜産などの農業（アグリカルチャー）が盛んに行われています。沖縄市アグリビジネス推進事業は、その北部地域において、農業による健康づくりや農業体験学習などで、市民の方々と交流や、農業とその他の産業の方々（商業者・観光業者など）との連携を行い、農業関連の新しい仕事（ビジネス）を生み出し、沖縄市北部地域の発展を目指すものです。

### 拠点産地品目



びわ



マンゴー

小ぎく

